

大月バイオマス発電事業について (参考資料)

1 事業概要

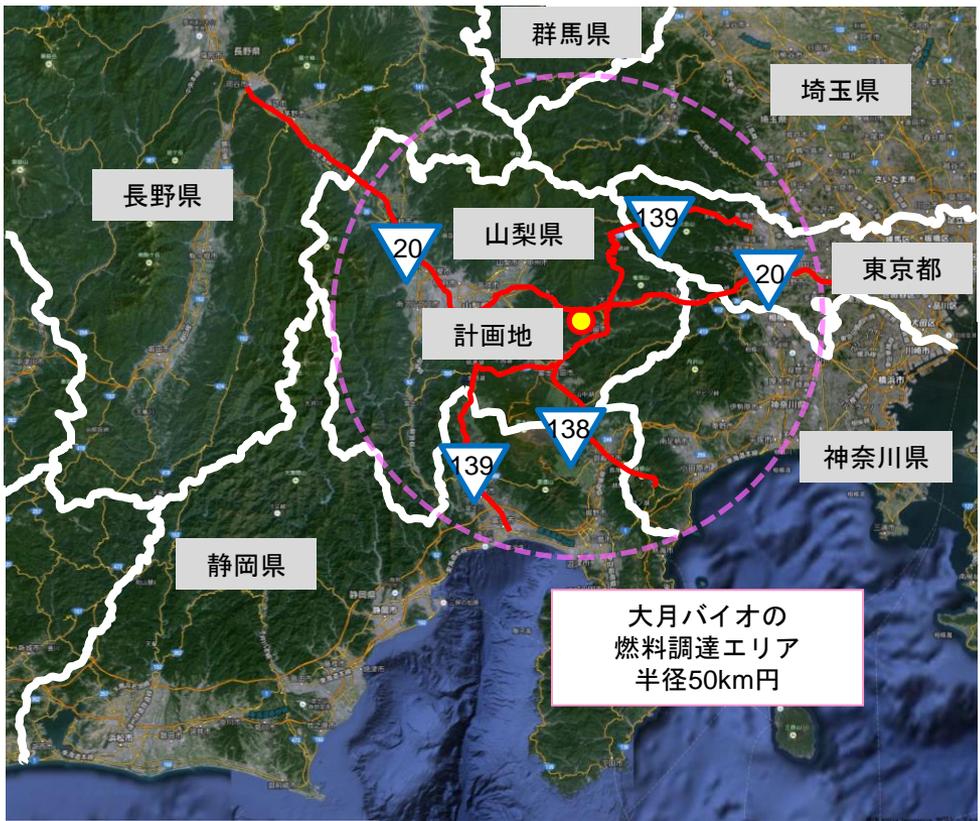
事業用地	所在地 山梨県大月市笹子町白野1158-1外 面積 全体 19,275㎡（借地、地権者 個人19名）
発電容量	出力 14,000 kW（送電端出力 11,500 kW）
発電開始時期	平成29年度
燃料種類	未利用木材、剪定枝、バーク(樹皮)
系統連系	特別高圧線:66 kV バイオマス発電所から連系点まで約1.4km
地元への貢献	地元雇用を優先、地元燃料を優先的に使用

2 事業の経緯

平成22年度	大月市内のリニア残土処分場跡地に建設を計画 地元自治会で説明会を実施し、同意を取りつけ
平成23年度	山梨県環境影響評価条例に基づく手続きを開始(手続き中)
平成27年度	大林組グループが事業参画を決定 ※大林組子会社が、大月バイオマス発電(株)の全株式を取得 発電所建設工事着手
平成29年度	商業運転開始予定

3 計画地位置

大月市は山梨県東部、東京から約90km。
事業計画地は、東西に走る幹線 国道20号から
南方向へ 約0.15km に入った位置。



計画地位置図

事業計画地
山梨県大月市笹子町
19,275㎡

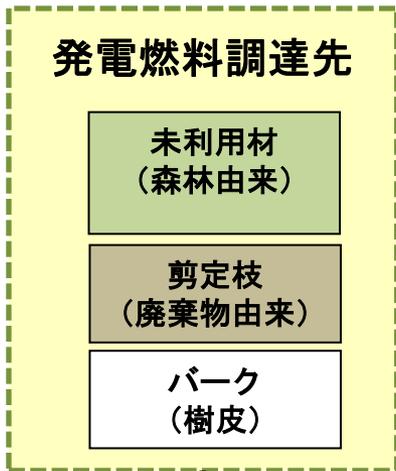
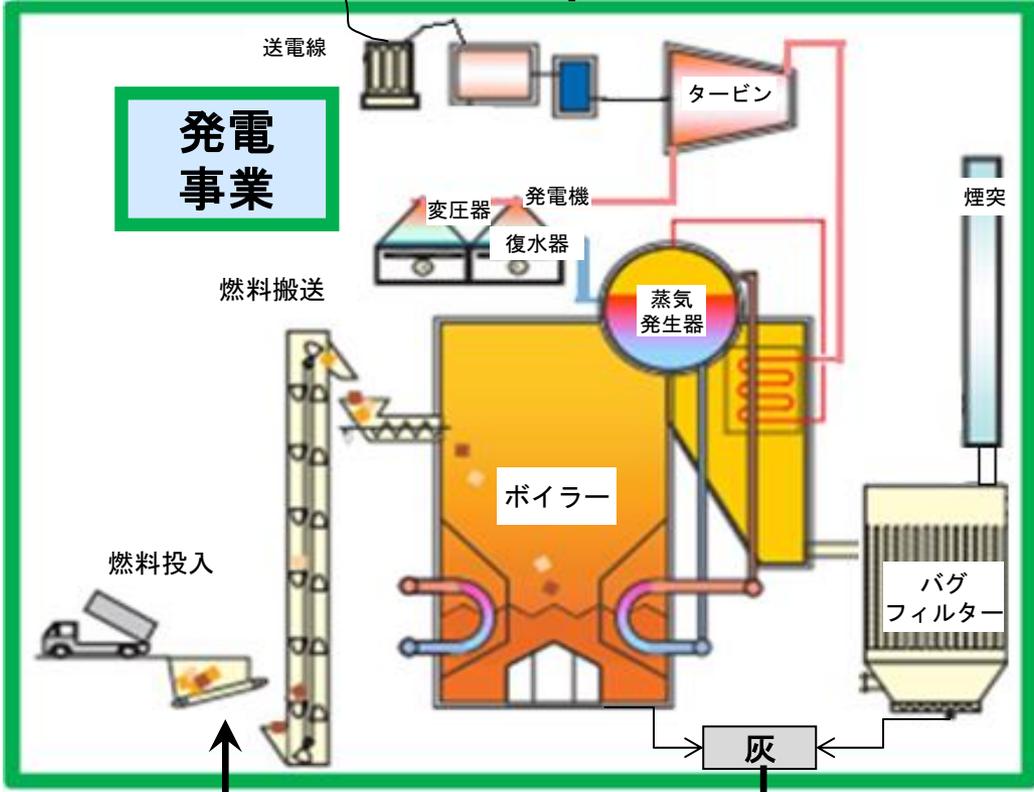


レイアウト図

4 燃料と設備の概要

東京電力（20年間固定価格買取）

売電



燃料調達・管理

燃料乾燥

燃料チップ化

燃殻処理資源化

埋戻材等

特殊肥料

最終処分

5 燃料の構成 固定価格買取制度 (FIT・平成27年度単価)

	未利用材 (森林由来)		剪定枝 (廃棄物由来)	バーク (樹皮)
				
	間伐材、枝葉	土場残材(調整端材)		
売電価格 (税抜) ※平成27年度単価	32円/kWh	32円/kWh	由来証明のある場合： 24円/kWh 由来証明のない場合： 17円/kWh	森林で発生の場合： 32円/kWh 製材所等で発生の場合： 24円/kWh
	素材として買取られる見込みがないため、伐採されない材、または切捨てられ搬出されない材や部位(枝葉)。	山中の仮置場や原木市場などで、納入・運搬に適正な寸法とするために素材を切断した際に排出される端材。 チップ材として需要先に納入される他、多くは廃棄物として処分されている。	街路、公園などの樹木を剪定した廃棄物。あるいは開発行為、ダム河川支障木など、廃棄物として処分されている木材。 中間処理業者でチップ化されたのち、発電所に搬入される。	土場、市場などで、原木を移動させるたびにむけ落ちるものや、製材前にむいたものなど、樹皮の総称。 堆肥原料として需要先に納入される他、多くは廃棄物として処分されている。